

行政視察（研修）報告書 【1】

【会派名：新政・結の会】

行政視察 (研修) 名		新政・結の会 行政視察・研修会（東京都、神戸市、三木市）	
会派・参加者名		新政・結の会 (参加者：山科正仁、小嶋富弥、小野周一、高橋富美子、佐藤卓也、 山科春美、渡部正七、鈴木法学、辺見孝太)	
期 日		令和5年7月17日（月）～ 7月19日（水）	
①	日 時	7月17日（月）午前11時15分～午後2時00分	
	視察（研修）先	アンテナショップ「おいしい山形プラザ」・「ヤマガタサンダンドロ」 東京都中央区銀座一丁目5-10 (人口174,074人/2023年1月1日現在、面積10.115km ²)	
	調査項目	銀座にある、山形県の“おいしい”をいっぱい詰め込んだアンテナショップに直に足を運ぶことで、山形県への観光案内の手法、山形県の農産物・特産品の販売や山形県の旬の食材による料理の提供を行う担い手を視察する。	
	調査概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品販売コーナー ・イベントコーナー ・観光情報コーナー ・レストラン ヤマガタサンダンドロ 	
調査項目 及び内容	所 感	<p>山形県のアンテナショップを歩きながら目指すと、道中には全国各地のアンテナショップが目につきます。数軒の他県のアンテナショップを比較目線で見ながら、山形県のアンテナショップに到着。最寄りの駅から、歩きでも着く立地です。</p> <p>山形県の特産品の中から、新庄の食を代表する品をいくつか販売されているか確認。見つけるたびに、嬉しく思いました。三連休最終日と言うこともあり、買い物に来る方も多く見受けられ、2階奥田シェフの「銀座でアル・ケッチャーノレストラン」もほぼ満席でした。観光情報コーナーや2階に昇る階段上には「新庄まつり」のポスターがあり、新庄市のPRを確認することができました。</p>	
②	日 時	7月18日（火）午前9時40分～12時00分	
	視察（研修）先	道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢(おおぞう)」 兵庫県神戸市大沢町上大沢 2150	

調査項目 及び内容	(人口 1,499,887 人/2023 年 10 月 1 日現在、面積 552.3 km ²)	
	調査項目	新庄インターチェンジ付近の道の駅を今後考えていくために、大規模～小規模の道の駅の実例 3 か所を視察する。 大規模な道の駅では、駅長さんからの施設説明をいただき研修を行う。
	調査概要	1、道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢」 規模：普通車 1,500 台の大駐車場 研修：駅長様からの施設説明（20 分程度） 視察：広大な敷地でファミリーが楽しめる滞在型の道の駅（2 時間）
所 感	<p>花と果実のテーマパーク、北神戸のあふれる自然の体験、園内一面に広がる 70000 株の美しい花々、異国のような洋館仕立ての異空間、新しさと懐かしさを兼ね備えた人々の憩いの空間、のキャッチコピー通りの広大な園内を視察しました。</p> <p>第三セクター時代の名残を再開発した、民間企業代表取締役社長の駅長様より、ご説明をいただきました。行政よりあらためて民間企業委託を受け、行政＝民間＝お客様の幅広いニーズに努めた駅長の方（ちから）を強く感じました。</p> <p>生産者＝直卸し＝販売力による、新鮮な野菜や調味料など地元食材が揃うマーケット。地元の野菜・お米やお味噌を使った定食「農家ごはん」や、地元のイチゴを贅沢に使用した人気商品「いちごのソフトクリーム」などフードコートも体感しました。</p> <p>食べる・買うに加え、泊まれるホテルもあり、プールやBBQ等楽しんで過ごせる多目的空間が数多くありました。</p> <p>このように通年での来客も踏まえた、企画や施設を併設するためには、民間の力が重要になると強く感じる視察内容となりました。</p>	

③	日 時	7 月 1 8 日（火）午後 2 時 3 0 分～3 時 0 0 分	
	視察（研修）先	道の駅「淡（おう）河（ご）」 兵庫県神戸市北区淡河町淡河字弘法垣 643 番 1 (人口 1,499,887 人/2023 年 10 月 1 日現在、面積 552.3 km ²)	
	調査項目 及び内容	調査項目	新庄インターチェンジ付近の道の駅を今後考えていくために、大規模～小規模の道の駅の実例 3 か所を視察する。

			大規模な道の駅では、駅長さんからの施設説明をいただき研修を行う。
		調査概要	2、道の駅「淡河」 規模：普通車 50 台の駐車場 特色：そば粉 100%の打ちたて十割そばが味わえること 注目：同市内に 2 か所の道の駅 視察：当日の道路状況を考慮し滞在
		所感	2つの道の駅が、神戸市にあることに着目しました。2つの道の駅は、共同のパンフレットに掲載し、互いの循環を目指している形となります。こちらの方は、小規模ながら直売所では旬の新鮮野菜や地元産の美味しいお米、肉、農産加工品、工芸品など販売しており、淡河ブランドの花々が好評のようでした。道の駅「大沢」より、価格帯を低くすることで、差別化を図った J A 主体の手法となるようです。

④	日時	7月18日（火）午後4時30分～5時00分	
	視察（研修）先	道の駅「みき」 兵庫県三木市福井 2426 番地先 (人口 74,171 人/2023 年 10 月 31 日現在、面積 176.5 km ²)	
	調査項目 及び内容	調査項目	新庄インターチェンジ付近の道の駅を今後考えていくために、大規模～小規模の道の駅の実例 3 か所を視察する。 大規模な道の駅では、駅長さんからの施設説明をいただき研修を行う。
		調査概要	3、道の駅「みき」 規模：普通車 80 台の駐車場 特色：「金物屋のまち三木」ならではの「鍛冶屋鍋グルメ」が人気 視察：当日の道路状況を考慮し滞在
所感		一般的な道の駅のスタイルに、J A と民間企業の連携を感じさせる中規模なつくり。なかでも金物展示即売館は、展示物があることで観覧も兼ね、工夫したスタイルだと感じました。取り付け道路の乗り入れが良いのか、連休明け平日でも車が多く感じられました。30 名程度の貸室があることや、車中泊できることなどの特色を感じました。	

①



②





③